

12月

としよしつだより



志布志市立野神小学校



2学期も残いわずか

2学期の本の貸し出しも、もう少して終わりですが、心に残る一冊、気に入った本に出会いましたか? 11月7日(月)から11月18日(金)まで、「校内読書旬間」でした。読書郵便、読書クイズビンゴ、読書まつりなどの取り組みがあったことで、図書室を利用する人が増え、たくさん本の貸し出しもありました。また、先生方や図書委員会による読み聞かせがおこなわれ、とても楽しい時間でした。これからも、自分の読書目標冊数を立て、日ごろから本に親しみ毎日10分、20分と読み続けることが大切です。今年一年をふり振り返りながら、楽しい冬休みをむかえましょう。

☆ 2学期の本の貸し出しは12月9日(金)に終わります。12月12日(月)13日(火)14日(水)までに返却をお願いします。
 ☆ 冬休みに向けての本の貸し出しについて
 貸し出し日……12月15日(木)・16日(金)・19日(月)

- 貸し出し冊数…5冊
- 冬休みに借りた本の返却は1月11日(火)です。
- 冬休みの開館はありません。

パネルシアター
 「たこやきパクツ」
 ・「これ何だかわかる? たこやきき」から、始まりましたね。

☆校内読書旬間の様子

パネルシアターは、お話の中に、歌と踊りがリズムよく入り、おもしろいです。
 たこ焼きが、出来上がりました。さあ、みんなで一緒に、「たこやきパクツ」



☆ プレゼントを受け取っています。おめでと
 ☆ 友だちからどんな紙が届きましたか? 紹介された本をぜひ、読んでください!
 (おすすめの本の紹介) ココロ屋 少年サッカー



校内読書旬間: 12/1~12/10



おすすめ本の紹介
 「ヘンリー・ブラウンの誕生日」
 作: エレン・レヴァイン
 ヘンリー物語は奴隷として生まれました。自由を手に入れるためにあらゆる手段を使いました



人権とは、人間が生まれたときからもっている自由・平等などの権利です。1948年国際連合総会で、世界人権週間を設けることが決定しました。図書室に人権に関する本を紹介しています。普段あまり読むことの少ない本ですが、今一度、命の平等・いじめ・戦争・障害などについて考えてみましょう。『みんなちがってみんないい』思いやりの気持ちを大切にしましょう。

☆今月のおすすめ本の紹介 “人権の本”を図書室で紹介しています。

友だちとけんかしちゃった…。
 “なかなかおどけるかな?”
 “ひとりぼっち” “ともだち” “あのときすきになったよ”



ちょっと苦手な子がいます。どうしよう?
 人は誰でも、悪いところもあればよいところもあるもの。まずは相手のよいところをさがしてみたらどうでしょう。
 「ええところ」「かべのおこうになががある」



「百まいのドレス」
 いつも色あせた青い服を着ている主人公ワンダとクラスの子との関わり合いの物語です。ワンダは「百まいのドレスを持っている」と話します。それが本当の話なのかを確かめようとする。ワンダはポーランド人で、学期の途中で転校していきます。さて、どんな展開になっていくのでしょうか? クラスの女の子の心がどんな気持ちに変わったのか、ぜひ読んでください。

エレナー・エスチス作
 いいものもこ
 石井桃子作

☆ 読書旬間の感想
 ・授業で勉強した宮沢賢治の「いちじょうの実」を読みました。さらに、宮沢賢治の考えや思いを、知ることができたので、もっと読んでみようと思った。
 ・図書委員会みんなは、いつも昼休みに練習していましたね。読書まつりでは楽しい歌や踊りを上手に発表出来て良かったです。ありがとうございました。
 ・本の紹介、読書ゆうびんの抽選会などみんなを楽しませてくれました。これからも、たくさん本を読もうと思います。

右のグラフは四月から十一月までの本の貸し出し冊数です。十一月までの一人当たりの平均貸出冊数は九十冊です。県内の一年間の貸出冊数の平均も九十冊です。みなさんは、もう達成していることになりませんか? これからも読書を習慣づけ、本の魅力が伝えられたらと思います。

